

平成22年度  
第2回うるま市補助金審査委員会における意見、評価のまとめ

日 時 平成23年1月25日（水）午後2時～午後4時30分  
場 所 石川保険相談センター 2階ホール  
出席委員 照屋寛之、仲地一、親泊正吉、田原和子、渡久地博之、伊波洋、座間味正子、  
川野悦子、渡嘉敷節子、長浜豊、知念光憲  
欠席委員 福原徹、伊波仁、祖堅善八  
事務局員 安田室長、徳山係長、瑞慶山

うるま市議会政務調査費（議会事務局）・・・・・・・・・・・・・・・・

審査委員会意見

**「うるま市議会政務調査費」の評価のまとめ**

**総合評価**

A：更に充実させる方向で見直し

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

- ①行政視察等報告書の提出のあり方、その評価・成果、ホームページ等での情報公開により透明度を高めるなどの改善を図る必要がある。
- ②視察研修等の報告書は会派のみの提出ではなく、各人がそれぞれ成果報告をするべきと考える。それを第三者が評価し公表する制度の構築を検討されたい。
- ③確かに他市町村と比して非常に低額であるが、現在の財政状況を考慮すると、増額するからには調査研究の成果を上げ、市民を納得させる必要がある。
- ④なお、議会基本条例の制定が全国的にあるので、今後の調査研究の対象として望まれる。

沖縄県農業委員会等職員協議会負担金（農業委員会事務局）・・・・・・・・・・

審査委員会意見

**「沖縄県農業委員会等職員協議会負担金」の評価のまとめ**

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

今後も、同協議会における研修会等を十分に活用し、なお一層の職員の資質向上を図り、市の農業施策に反映してほしい。

沖縄県公共工事契約業務連絡協議会負担金（検査課）・・・・・・・・・・

審査委員会意見

**「沖縄県公共工事契約業務連絡協議会負担金」の評価のまとめ**

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

公共工事の入札・契約の透明性の確保、公正な競争の確保が求められている。最低制限価格のあり方、設定の仕方など、各市町村で不均衡の解消も図るなど研鑽を深めてほしい。

今後、なお一層の研修等による職員の能力向上を図り実務に活かされたい。

日本建築行政会議負担金（建築指導課）・・・・・・・・・・・・・・・・

審査委員会意見

「日本建築行政会議負担金」の評価のまとめ

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

建築行政の向上を図るためには、現状の研修報告書等の活用だけでなく、全国規模の研修会や会議等に参加して、人的交流・連携を深め、更なる情報収集に努めてほしい。

沖縄県都市計画協会負担金（都市計画課）・・・・・・・・・・・・・・・・

審査委員会意見

「沖縄県都市計画協会負担金」の評価のまとめ

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

うるま市においては更なる都市計画事業の推進が必要であり、本協会での研修や会議を通して様々な情報を得て見識を広め、都市計画事業に活かしていただきたい。  
旅費の4割を自己負担する制度で参加する職員の意識の高さがうかがえる。広域的なまちづくりに遅れている部分があるので、研修等により、なお一層、職員の能力向上を図り業務に活かされたい。

うるま市安慶名土地区画整理事業推進協力会補助金（区画整理課）・・・・・・・・

審査委員会意見

**「うるま市安慶名土地区画整理事業推進協力会補助金」の評価のまとめ**

**総合評価**

B：現状のまま継続

**具体的な総合評価の理由及び事業に対する意見等**

円滑に土地区画整理事業を推進するためには協力会の果たす役割が重要であり、今後も協力会との連携の基、計画どおりに平成28年度の事業完了に向けて取り組んでいただきたい。